

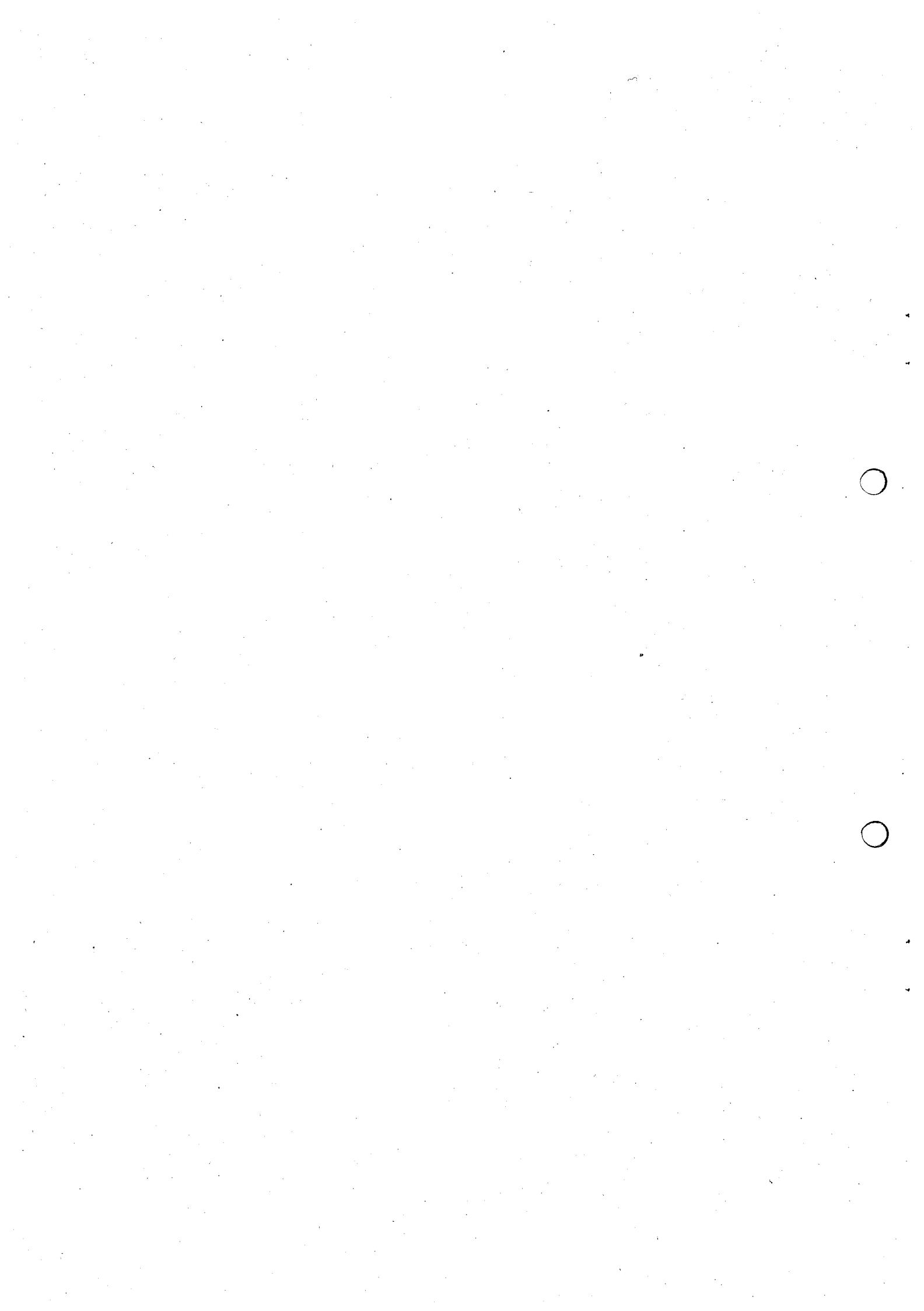
平成 25 年度 決算に係る

定期監査調査書
決算審査

平成 26 年 9 月

○
未来づくり推進局 企画課

[組織改正に伴い業務を引き継いだ機関
未来づくり推進局 広報課]



目 次

1 前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
(1) 指摘事項	
(2) 監査意見	
(3) 決算審査意見	
2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3 組織及び業務調べ	1 頁
4 職員の定員、現員調べ	1 頁
5 役付職員の調べ	2 頁
6 主な事業に関する調べ	3 頁
7 決算調書（総括表）	12 頁
8 事業別実施状況調べ	13 頁
9 予備費の充用調べ	16 頁
10 繰越関係調べ	16 頁
(1) 繼続費過次繰越調べ	
(2) 繰越明許費調べ	
(3) 事故繰越調べ	
11 収入証紙取扱額調べ	16 頁
12 収入事務処理状況調べ	16 頁
(1) 分担金及び負担金	
(2) 使用料	
(3) 手数料	
(4) 財産収入	
(5) 寄付金	
(6) 諸収入	
(7) 現金の取扱状況	
13 税外収入未済額調べ	19 頁
14 未収金回収促進のための取り組み状況調べ	19 頁
15 税外収入不納欠損額調べ	19 頁
16 債務負担行為の状況調べ	20 頁
17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	21 頁
(1) 負担金	
(2) 補助金	
(2-2) 補助金（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
(3) 交付金	
(4) 委託料	
(4-2) 委託料（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
18 工事請負費調べ	32 頁
18-2 工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	32 頁
19 財産に関する調べ	32 頁
(1) 公有財産	
(2) 金券類の受払状況	
(3) 基金	
(4) 債権	
20 財産の貸付及び使用許可調べ	32 頁

(1) 土地及び建物	
(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）	
21 借受不動産明細調べ	32頁
22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	32頁
(1) 職員住宅	
(2) 職員駐車場	
23 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	32頁
24 寄附物件の受納状況調べ	33頁
25 備品の処分状況調べ	33頁
26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	33頁
27 貸付金等状況調べ	33頁
(1) 総括表	
(2) 償還状況	
○ 意見、要望等	33頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

該当なし

(2) 監査意見

該当なし

(3) 決算審査意見

該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係(担当)名	課の主な所掌事務
企画課	未来づくり創造・企画担当	・県政推進上の重要政策の統轄及び総合調整に関すること。 ・県の重点施策の推進の総括に関すること。
	知事会・広域連合担当	・将来ビジョンに関すること。 ・知事会議に関すること。
広報課	とっとり発信担当	・県及び県庁の情報発信に係る企画及び総合調整に関すること。

4 職員の定員、現員調べ

区分	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備考
	26.4.1 現在	25.4.1 現在	26.4.1 現在	25.4.1 現在	26.4.1 現在	25.4.1 現在	26.4.1 現在	25.4.1 現在	
定員	16	19	26.4.1 現在	25.4.1 現在	26.4.1 現在	25.4.1 現在	16	19	とっとり発信担当 3人減
現員	() 18	(1) 22	() 22	() 22	() 22	() 22	() 18	(1) 22	とっとり発信担当 3人減
過不足(△)	2	3					2	3	関西広域連合派遣 2人(定員外)
臨時職員									
非常勤職員	2	3					2	3	一般事務 1人 事務補助 1人

5 役付職員の調べ

(平成26年 9月 1日現在)

職 名	氏 名	在 職 期 間	備 考
統轄監	野 川 聰	年 1 月 5	
未来づくり推進局長	岡 崎 隆 司	0 5	
企画課長	若 松 紀 樹	0 5	
参事	森 田 厚 史	0 5	
課長補佐	(兼) 鈴 木 由香利	1 5	本務：総務課課長補佐
課長補佐	盛 田 聖 一	1 5	
課長補佐	前 田 透	0 5	
課長補佐	澤 米 渉	1 5	
課長補佐	木 村 公 亮	1 5	
課長補佐	林 公 彰	1 5	
課長補佐	但 馬 浩 生	0 5	
広報課長	片 山 彦 志	1 5	
課長補佐	漆 原 芳 彦	0 5	
課長補佐	田 中 祥 一	1 5	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要
県政推進費 (企画総務費)	<p>1 各種知事会議等による取組 ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 全国知事会を始めとする各種知事会議の構成員として、他の都道府県等と連携して、地方行政をとりまく課題について解決策を模索するとともに、国の施策等に対して意見を述べるなど提案・要望活動をすることにより、地方が抱える課題等について実情を国に届け、地方の意見を国政に反映させる。関西広域連合の一員として、関西の力と資源を最大限に活かして、地方が主役となった主体的な分権改革を推進する。</p>
決算額 22,384千円 (財源内訳) 一般財源 22,377千円 諸収入 7千円	<p>(イ) 事業の実施状況 本県の重要課題である地方税財政や道路財源の問題に加え、政府与党の提唱する「地方分権改革」の実現に向け、多くの政策提言、緊急アピールなどを行った。</p> <p>○</p> <p><全国知事会></p> <ul style="list-style-type: none"> H25. 4. 22 東京都 全国知事会議 H25. 7. 7~9 愛媛県 全国知事会議 H25. 11. 8 東京都 全国知事会議(及び政府主催全国知事会議) H25. 12. 19 東京都 全国知事会議 <p>※常任委員会（鳥取県知事が構成員のもの）[主な活動の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> ①地方税財政常任委員会 [H26年度予算・地方税財政対策等について国等へ要請、税源偏在是正方策について研究会で報告書を取りまとめ] ②総務常任委員会 [オスプレイの飛行等に関して国へ要請] <p>※特別委員会（鳥取県知事が構成員のもの）[主な活動の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> ①総合戦略・政権評価特別委員会 [参議院議員選挙に関する選挙公約に関して10政党に申入れ、各政党の選挙公約を評価し公表] ②地方分権推進特別委員会 [国から地方への事務・権限移譲など地方分権の推進に関して都道府県の意見を取りまとめ国へ提出、直轄道路・河川の権限移譲に伴う財源措置について国に意見を提出] ③地方行政体制特別委員会 [道州制の基本法案について自民党・国へ要請] ④危機管理・防災特別委員会 [被災者生活再建支援法の見直しについて国へ要請、災害時の住民避難の実効性確保について国へ申入れ] ⑤原子力発電対策特別委員会 [原発の安全・防災対策について国へ提言・要請] <p>※プロジェクトチーム等（鳥取県知事が構成員のもの）[主な活動の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○次世代育成支援対策PT [子ども・子育て支援施策の充実について国へ提言・要望、子ども・子育て支援新制度について国と意見交換] ○日本のグランドデザイン構想会議 [平成24年10月にとりまとめた提言書「日本再生デザイン」をフォローアップした増補版を平成25年11月に作成] <p><中国地方知事会></p> <ul style="list-style-type: none"> H25. 5. 30 鳥取県米子市 共通課題に関する意見交換、共同アピール、平成26年度国への提案書の編成方針等 H25. 11. 20 島根県松江市 共通課題に関する意見交換、共同アピール、広域連携の機能強化等 <p>①中国地方広域連合検討会 (H23. 11. 28設置)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国出先機関の事務・権限の受け皿となる中国地方広域連合について、事務レベルの検討を行った。しかしながら、中国地方における広域連合設立の前提であった国の出先機関の事務・権限の移譲に関する国の方針性が、政権交代により変化したことから、今後の国の動きを注視していくことになった。

(H25: 2回)

事業名	概要
県政推進費 (企画総務費) つづき	<p>②中国地方広域連携調整会議 (H25. 11. 20設置)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国5県が連携して取り組む広域行政課題について、広域連携推進体制の機能強化を行うため、知事会議に広域連携各部会を設置し、担当県を決め、担当県知事のコミットメントを強化することで、スピード感を持って主体的に広域行政課題に取り組む体制を整備した。(H25: 1回) <p>【広域連携8部会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域防災部会、地域医療確保対策部会、中山間地域振興部会、海外観光客誘致部会、公衆衛生活動チーム部会、地域産業振興部会、農業(技術)大학교等広域連携部会、スギ花粉症対策部会 <p><中国地方産業競争力協議会></p> <p>H25. 11. 20 島根県松江市 規約承認、国への緊急アピール、地域戦略の検討</p> <p>H26. 3. 28 岡山県岡山市 地域戦略の検討、今後の対応方針</p> <p>①全国各地の生の声を国に日本再興戦略(平成25年6月14日閣議決定)の実行に反映させるため、平成25年11月に中国地方知事が中心となり、中国地方5県知事、有識者、企業経営者等で構成する中国地方産業競争力協議会を設置した。</p> <p>②協議会において、「中国地方の戦略産業の特定」、「地域に眠る資源の掘り起こし」、「地域に必要な産業人材の育成」等について検討を行い、これに基づき、平成26年4月に中国地方地域戦略を策定した。</p> <p>※戦略の概要</p> <p>中国地方地域戦略は、中国地方の地域特性を活かした新たな成長産業の創出、既存産業の再興等により、中国地方経済の成長と発展を目指す内容となっている。戦略的推進分野として、先端ものづくり産業、農林水産業、観光関連産業、基幹産業・伝統的産業の4分野を挙げ、それについて中国地方が目指す方向性と今後取り組むべき対策を取りまとめた。</p> <p><近畿ブロック知事会></p> <p>H25. 5. 20 第94回近畿ブロック知事会議(三重県鳥羽市)</p> <p>①国への提案要望について協議</p> <p>防災対策および広域インフラの整備促進、道路資産の維持・利用、農林水産業の振興、雇用対策・子育て支援</p> <p>②意見交換</p> <p>野生鳥獣の被害防止総合対策の推進について等</p> <p><鳥取・岡山両県知事会議></p> <p>H26. 1. 16 岡山県倉敷市</p> <p>①意見交換</p> <p>首都圏アンテナショップの共同開設、地球温暖化対策における両県の連携促進、有害鳥獣対策と利活用、外国人観光客の共同誘客促進、両県を結ぶ高速道路ネットワーク等の整備促進、大規模災害時における両県の連携</p> <p>②協定の締結</p> <p>・鳥取県及び岡山県による共同アンテナショップの開設に関する協定</p> <p>・災害等発生時における情報発信等に関する相互支援協定</p> <p><鳥取・広島両県知事会議></p> <p>H25. 8. 23 広島県庄原市</p> <p>・意見交換</p> <p>中国地方における広域連携について、地方税財源について、高速道路のネットワーク整備促進について、子育て支援施策の充実について、地域包括ケアシステムの構築、里山資本主義、観光連携の推進、相互広報連携</p>

事業名	概要
県政推進費 (企画総務費) つづき	<p><関西広域連合></p> <ul style="list-style-type: none"> H25. 4. 25 関西広域連合委員会(以降毎月1回開催) H25. 6. 29 関西広域連合議会(6月臨時会) <大阪市> H25. 8. 1~3 ワールドマスターズゲームズ トリノ大会視察<イタリア> H25. 8. 29 関西広域連合議会(8月定例会) <和歌山県> H25. 11. 6~13 国際マスターズゲームズ協会による開催都市査察<鳥取県等> H25. 11. 21 関西広域連合議会(11月臨時会) <大阪市> H26. 3. 1 関西広域連合議会(3月定例会) <大阪市> <p><自立と分散で日本を変えるふるさと知事ネットワーク></p> <ul style="list-style-type: none"> H25. 5. 28 第6回知事会合(東京) [在京マスコミとの意見交換] H25. 7. 30 第6回知事会合(山形県鶴岡市) [「新たな国づくりのための政策提案」を取りまとめ] H25. 8. 27・28 政策提案について国等に要望活動 <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし</p> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国知事会及び中国地方知事会での活動を通じて、地方分権改革や地方行財政改革など国の施策等に対して積極的に意見を述べ、提案活動を行うなど、地方の声を国へ発信し、国の予算への反映等につなげた。 ・中国地方知事会は、知事会議に広域連携各部会を設置し、中国5県が連携して取り組む広域行政課題について、主体的に取り組む体制を整備した。また、各部会は担当県を中心として今後の目標設定を行い、更なる取組の推進を行うことを合意した。 ・関西広域連合は、複数機による広域的なドクターへリの運航により効率的な救急医療体制を構築。観光振興では、海外プロモーションなど各首長をトップとした活動を精力的に展開。さらに、ワールドマスターズゲームズの2021年大会の招致に取り組み、関西開催が決定するなど、広域的な課題に対し実績をあげている。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国への提案、要望活動においては、経済情勢や政局を含めた国の動向等を注視しながら、時機を逃すことなく、地方の声を国へ届けるとともに、提案・要望事項実現のための具体的行動や提案・要望後のフォローアップが重要な課題である。 ・各県との連携においては、広域観光や新たな施策の共同での取組など時宜にあつた課題を取り上げるとともに、構成県の具体的な連携について議論し、成功事例を積み上げていくことが必要である。 <p>2 県・市町村行政懇談会</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>県内各市町村長と県の幹部(知事、副知事、統轄監、教育長、警察本部長、関係部局長)が会し、地方行政や地域の課題等に係る様々なテーマについて自由な意見交換を行う。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>◆25年7月19日(金) 東部ブロック行政懇談会</p> <p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 道州制について (2) グリーンウェーブの展開 (3) 人口減少・活力対策 (4) いなばのジビエ振興

事業名	概要
県政推進費 (企画総務費) つづき	<p>◆25年8月9日（金）中部ブロック行政懇談会 議題 (1) 中部地区振興協議会から提出された要望（特に重点項目）について (2) その他</p> <p>◆25年8月22日（木）西部ブロック行政懇談会 議題 (1) 原子力発電所における安全対策の強化について (2) 少子化対策（結婚支援事業）について (3) 消防団員確保に向けた県・市町村の連携について (4) 鳥インフルエンザ対策について (5) 県公安委員会が行う信号機、道路標識又は道路標示の設置について (6) その他 　・7月15日の大雨による災害への対応について 　・グリーンウェーブの推進 　・地方行財政制度（地方交付税、地方分権）について</p> <p>◆26年1月22日（水）全体会 議題 (1) 来年度事業について 　・子育て王国とっとり条例（案）と関連施策の展開について 　・障がいを知り、共に生きる取組について 　・学力の向上対策、いじめ対策 (2) 市町村提出議題に関連して 　・打って出る食のみやこの取組について (3) その他</p> <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし（よりきめ細やかに地域の共通課題・ニーズを汲み上げるために、平成24年に引き続き、東・中・西各ブロック毎で計3回意見交換の機会を持った上で、全体会を1回実施した。また全体会でのインターネットを活用した会議のライブ配信も継続して実施した。）</p> <p>ウ 成果 県と市町村相互の意志の疎通が図られ、円滑な行政運営に寄与している。また、厳しい財政状況の中、市町村の意識改革や自立を促しながら、共通の認識のもと県・市町村の連携した取組をするための重要な場になった。 （主な成果） 　・全市町村との情報共有・協議を経て、市町村と連携した中山間地域市町村保育料の無償化事業の実施や土曜授業の導入に至った。</p> <p>エ 課題 地域の現状や抱える課題について共通の認識を深め、連携して解決に取り組むため、開催方法や時宜にかなった議題の選定等、進め方を工夫して一層有意義な会議していくことが必要である。</p> <p>3 国の施策等に関する提案・要望 ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 　・鳥取県の抱える課題等について国へ実情を訴え、鳥取県の提案・要望を国政に反映させる。 (イ) 事業の実施状況 　・平成26年度国の予算編成に際し、県政推進上必要な施策等の創設・改善、国の協力が必要な主要事業について県議会に説明するとともに、本県選出国会議員に説明、協力依頼を行い、政府への要望活動を行った。</p>

事業名	概要
県政推進費 (企画総務費) つづき	<p>・また、県及び県議会に加え、市長会、市議会議長会、町村会及び町村議会議長会で構成する鳥取県自治体代表者会議・鳥取県地方分権推進連盟（県内版地方六団体）として要望活動を行った。</p> <p>・このほか、国の緊急経済対策の実施に向けた提案・要望など、時宜にかなった要望活動を行った。</p> <p>平成26年度国の施策等に関する提案・要望の件数 101件 (H25. 7. 31要望分)</p> <p>経過 H25. 4. 9 県政の推進において必要な国の施策の創設・改善等について、及び24 各府省への要望活動を実施 H25. 6. 6 県議会全員協議会で説明 H25. 7. 31 鳥取県自治体代表者会議・鳥取県地方分権推進連盟により本県選出国会議員説明会及び各府省へ要望活動を実施 H25. 11. 15 国の予算編成に向けて、本県選出国会議員説明会及び各府省へ要望活動を実施 H25. 12. 18 国の平成26年度予算編成が大詰めを迎える中、及び19 本県選出国会議員説明会及び各府省への要望活動を実施 H26. 1. 14 国の平成25年度補正予算案、平成26年度当初予算案の重点配分及び24 について各府省への要望活動を実施</p> <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし</p> <p>ウ 成果 次のとおり一定の成果を得た。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太平洋側からの暖湿気流入による集中豪雨に関し、8月20日に7月15日の農林被害が激甚災害（本激）に指定された。 ・森林整備加速化・林業再生基金について、平成25年度補正予算において、「森林整備加速化・林業再生基金」(539億円)が計上され、平成26年度まで実施可能となった。 ・大規模災害等への対応能力向上のための大型ヘリ配備について、陸上自衛隊大型輸送ヘリコプターを、航空自衛隊美保基地に中期防衛力整備計画期間中（平成30年度まで）に配備することを計画していることが、平成25年12月25日に公表された。 ・三徳山の大山隠岐国立公園への編入が決定された。(H26. 3. 19) <p>エ 課題 今後とも、国の予算編成過程の節目など適時に県政推進のために必要な項目を要望していく。</p>
県政推進費 (計画調査費) 決算額 4,085千円 (財源内訳) 一般財源 4,078千円 諸収入 7千円	<p>ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 平井知事のマニフェスト「みんなでやらいや未来づくり」を推進していくエンジンとして、県庁内で部局横断的に施策を展開する組織体制「未来づくり推進本部」を設置・運営するとともに、伸びのびトークの開催等によって、県民意見を聞き施策への反映につなげる。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 ○未来づくり推進本部 (H25. 4. 10に開催) 体制強化を図るため、新たに部局横断型推進チームを設けるとともに、パートナー県政推進会議と教育協働会議を設置した。また、25年度の取組、マニフェストに掲げた5つのアジェンダ・政策項目の進捗状況について意見交換し、各取組の加速を図った。</p>

事業名	概要
県政推進費 (計画調査費) つづき	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトチーム <p>未来づくり推進本部に10のプロジェクトを設置し、県民・民間等に参画いただきながら、アジェンダ・政策項目の推進を図った。25年度は、4つの部局横断型推進チームを新設して、5年後、10年後の未来づくりを見据えた対応が必要な懸案事項について検討を行った。</p> <p>[部局横断型推進チーム] (設置日: H25. 4. 10)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①人口・活力対策チーム (H25. 5. 17, H25. 8. 7, H25. 11. 14に開催) <p>※「住もう好きです鳥取未来会議」を計3回 (H25. 6. 9, H25. 11. 24, H26. 2. 16) 開催</p> ②グリーンウェイブ推進チーム (H25. 5. 22, H25. 9. 5に開催) <p>※グリーンウェイブ推進チームのワーキンググループとして、「エネルギー・シフトPT」及び「緑豊かな自然の情報発信・観光振興PT」を3回ずつ開催</p> ③経済雇用対策推進チーム (H25. 4. 26に開催) <p>※「経済・雇用対策緊急会議」をH25. 12. 9に開催</p> ④大交流時代創造チーム (H25. 4. 30に開催) <p>※「外国人観光客のもてなし向上等に係る庁内会議」をH25. 5. 30に、 「米子ソウル便利用促進に係る庁内会議」をH25. 11. 27に開催</p> ・教育協働会議 (H25. 5. 22, H25. 9. 6, H26. 1. 27に開催) <p>知事と教育委員会の連携強化により教育振興施策の推進を図るため、知事、教育委員会及び外部有識者による意見交換を行った。(計3回開催)</p> ・政策戦略会議 (H25. 10. 16, H25. 12. 27に開催) <p>平成26年度当初予算の編成に向け、政策主導型予算編成システムとして、政策戦略会議を未来づくり推進本部の下に設置。平成26年度に取り組むべき政策課題の大きな方向性と個別の政策戦略事業について検討し、予算編成につなげた。(計2回開催)</p> ○パートナー県政推進会議 (H25. 5. 19, H25. 7. 20, H25. 12. 7に開催) <p>県民参画基本条例の理念を具体化し、パートナー県政の実現を目指すため、幅広い分野から県民を委員に募り、県民が県政の担い手として県政参画するために必要な仕組みづくりについて議論した。(計3回開催)</p> ○政策項目・将来ビジョン <p>政策項目及び将来ビジョンに掲げる取組みの方向性について、各項目の達成状況の把握、自己評価等を実施した。</p> ○伸びのびトーク <p>県内各地において計5回実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> H25. 4. 5 [米子市] サイクリング関係者、西部建設業協会 等 H25. 4. 12 [江府町] ボランティア等団体、医師、江府町長 等 H25. 4. 27 [日南町] 農林業研修修了者、U・Iターン者、日南町長 等 H25. 7. 4 [大山町] まちづくり団体、大山町長 等 H26. 1. 17 [北栄町] 介護予防活動団体、農業者、北栄町長 等 <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未来づくり推進本部に設置したプロジェクトチームについて、県政課題に迅速・機動的に対応するため、部局横断型推進チームを設置した。 ・パートナー県政推進会議及び教育協働会議を設置して、県民参画の推進及び教育振興施策に関して議論し、県民意見の反映に努めた。

事業名	概要
県政推進費 (計画調査費) つづき	<p>ウ 成 果</p> <p>○プロジェクトチーム [具体例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口・活力対策チーム 人口減少対策を検討する有識者会議「住もう好きです鳥取未来会議」を設置して議論を行い、検討結果が提言としてとりまとめられた。この提言をもとに26年度に必要な施策を検討する。 ・経済雇用対策推進チーム 雇用創造1万人に向けて、平成25年10月までに7,157人の雇用を創造した。 ・大交流時代創造チーム 外国人宿泊観光客倍増（3万人）を達成した。（25年：36,440人） ・教育協働会議 施策の点検及び新たな協約内容の検討を行い、平成26年度の「鳥取県の子どもたちの未来のための教育に関する協約」（教育振興協約）を締結することで、土曜日授業等の取組開始と拡大につながった。 <p>○政策項目</p> <p>25年度（3年目）の自己評価を行った結果、「既に達成」が16項目（前年度より6項目増加）となり、「順調に推移」した項目と合わせた項目数が、全体の84%（前年度末80%）に達した。</p> <p>[具体例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食のみやこセンター協力店舗1千店の実現（H25年度末：1,111店） ・国内航空路線等の拡充（東京便の増便、スカイマーク就航） ・全市町村に子どもエコクラブを設置、TEAS認定数1千件 (H25年度末：全市町村エコクラブ設置、TEAS認定数1,278件) ・自然エネルギー発電量の上昇と電気自動車の走行環境整備 (H25年度末：再生可能エネルギー設備導入量 約26.6万kW) ・外国人宿泊観光客倍増（目標年間3万人に対し H25年実績 36,910人） <p>二 課 題</p> <p>○各プロジェクトは、県民や外部有識者の参画を得ながら具体的な目標・アウトプットを定めて取り組んでいるが、その成果が一部に留まるなど取組の強化が必要な政策項目もあり、目標達成に向けて施策の充実を図る必要がある。</p>

事業名	概要
とっとり 情報発信費	<p>ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 本県の認知度・好感度向上のための情報発信の継続的強化を図り、イメージアップ・観光誘客・県民の誇り等に繋げるため、マスメディア等を有効に活用した県外への「とっとり情報」の発信を展開する。</p>
決算額 77,819千円 (財源内訳) 一般財源 77,819千円	<p>(イ) 事業の実施状況 庁内関係課と連携してマスメディア、インターネット、イベント等による県外向けの情報発信を実施した。</p> <p>＜通常メディア枠活用型情報発信＞ (20,000千円) ある程度の規模の金額をもって年間の放送時間・掲載枠を確保し、スケールメリットをいかした情報発信を展開した。 前年度12月に債務負担行為を設定し、年度当初までに業者選定、契約手続を完了して、年度当初からの切れ目のない広報を行った。 [媒体等] 読売新聞、Webマガジン「All About」、大阪読売ギャラリーでのトークショー等</p>
○将来ビジョン 2 力をつな げ、魅力 あふれる 地域を創る。	<p>＜フットワーク型情報発信＞ (53,497千円) 随時発生する情報発信の必要性に対応するとともに、交渉による割安な媒体を利用して、タイムリーかつ強力に情報発信を展開した。</p> <p>[主な掲載媒体、事業等] 新聞（読売新聞、朝日新聞、神戸新聞等）、雑誌（NHKテレビテキスト「趣味の園芸」、まっふるマガジン等）、テレビ（日本テレビ「ヒルナンデス！」、NHK「趣味の園芸in湯梨浜町」、TBSテレビ「さんまのスーパーからくりテレビ」、韓国ケーブルテレビ局C & Mで放映の鳥取県紹介番組、KBS京都情報番組等）、P/R動画制作（「恋するフォーチュンクッキー 鳥取県Ver」等）、芸能人イベント出演経費（イモトアヤコ、AKBマラソン部）、交通広告、鳥取県に関するイメージ調査の実施、誘客グッズ作成等</p>
○政策項目 県外・海外向 け情報発信の 強化	<p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特に「第30回全国都市緑化とっとりフェア」への誘客対策を中心に、全国都市緑化とっとりフェア実行委員会・観光政策課をはじめとする府内関係課との連携を強化した。</p> <p>ウ 成果 ○「第30回全国都市緑化とっとりフェア」への集客を目的に同フェアをメディアで取り上げられるよう活動した結果、以下のメディアにとりあげられた。 ・日本テレビ「ヒルナンデス！」 10月18日及び10月25日に鳥取県の観光・食の紹介とともに合計約40分間放映。 ・NHK「趣味の園芸フェアin湯梨浜町」の誘致及び放映 9月21日に湯梨浜町の燕趙園を会場として開催されたNHK「趣味の園芸フェアin湯梨浜町」を湯梨浜町とともに誘致（経費は湯梨浜町と折半）。フェアの様子は10月6日にNHK教育テレビにて放映された。 ・NHKテレビテキスト「趣味の園芸」 毎月1回発行されているNHKテレビテキスト「趣味の園芸」の2013年9月号及び10月号に同フェアの情報等が各2ページ掲載された。</p>

事 業 名	概 要
とっとり 情報発信費 (つづき)	<p>○ AKB48とコラボした鳥取県PRを実施し、大きな成果を挙げた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「恋するフォーチュンクッキー 鳥取県Ver」の制作 <p>AKB48の曲「恋するフォーチュンクッキー」に合わせて各市町村の住民が出演して地元の観光地等を紹介するとと共に、障がいのある方々が出演して平成26年7月から始まる第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会をPRする動画を制作。11月26日からyoutubeにて公開し、現在の閲覧数は約468,000となり、県が制作して公開する動画の中では最多の閲覧数となつた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ AKB48マラソン部の「鳥取マラソン2014」への誘致 <p>3月16日に鳥取市内で開催された「鳥取マラソン2014」にAKB48マラソン部所属のランナー3名（高城亜樹、藤江れいな、山内鈴蘭）をゲストランナーとして誘致し、また、「鳥取県スポーツ応援大使」に任命した。これらをプレスリリースすることにより、「鳥取マラソン2014」とともに鳥取県の魅力を全国に向けて発信することができた。</p> <p>○ テレビ局等からの要請に積極的に対応することにより首都圏キー局が放映する複数の番組でとりあげられた。</p> <p>〔番組〕日本テレビ系列「月曜から夜ふかし」、フジテレビ系列「クイズ・ソモサン・セッパ」、フジテレビ系列「ご近所ヘッドライン」等</p>
工 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・影響力のあるテレビ、インターネットを使った情報発信をさらに強化する必要がある。 ・パブリシティ活動中心によるテレビ番組招致を図るため、県外本部・府内関係課や県内市町村との連携をより強化する必要がある。

一般会計

(単位：円)

区分	科 目	予 算			現 領			決算額		決算額の内訳		翌年度 繰越額 C	差引増減額 A-B-C	備 考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 額	予 備 費 支 出 及 び 流用増減	計 A	本 庁	B		本 庁	出 納 機 関			
歳 出	一般管理費	366,626,000	33,772,000	0	91,855	400,489,885	396,849,509	396,849,509	0	0	0	3,640,376		
	広 報 費	102,687,000	0	0	500,000	103,187,000	102,344,921	97,532,316	4,812,605	0	0	842,079		
	企画総務費	48,476,000	1,000,000	686,050	0	50,162,050	46,317,752	46,160,072	157,680	0	0	(368,485)		
	計画調査費	13,480,000	0	0	0	13,480,000	9,714,601	9,714,601	0	0	0	3,765,399		
	合 計	531,269,000	34,772,000	686,050	591,885	567,318,935	555,226,783	550,256,498	4,970,285	0	0	(368,485)		
同 上	物品売払収入	500,000	0	0	0	500,000	204,580	204,580	0	0	0	295,420		
財 源	雑 入	24,000	0	0	0	24,000	14,310,394	14,310,394	0	0	0	△14,286,394		
内 訳	小 計	524,000	0	0	0	524,000	14,514,974	14,514,974	0	0	0	△13,990,974		
	一般県費	530,745,000	34,772,000	686,050	591,885	566,794,935	540,711,809	535,741,524	4,970,285	0	0	(368,485)		
	充 当	531,269,000	34,772,000	686,050	591,885	567,318,935	555,226,783	550,256,498	4,970,285	0	0	26,083,126		
	合 計	531,269,000	34,772,000	686,050	591,885	567,318,935	555,226,783	550,256,498	4,970,285	0	0	(368,485)		
												12,092,152		

注 この調書は、予算科目の目名で記載すること。

8 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																																		
(企画総務費)																																							
(主)県政推進費 (企画総務費)	23,336,000	22,383,755	0	952,245	「6 主な事業に関する調べ」に記載																																		
県政アドバイザリースタッフ会議費	2,210,000	1,591,432	0	618,568																																			
○制度内容																																							
<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザリースタッフ：27名（平成26年3月31日現在） ・業務：政策課題の解決に向けた相談に対する助言、人的ネットワークを活用した団体又は人物等の紹介、必要な調査及び検討。 																																							
○事業実績と成果																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>スタッフ名</th><th>関係所属</th><th>活動日</th><th>内 容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 山田桂一郎氏</td><td>西部地域振興局西部広域観光課</td><td>H25.5.1</td><td>エコツーリズム国際大会実行委員会へ出席いただき、有識者の立場で助言・アドバイスを頂戴し、今後の取組に反映させた。</td></tr> <tr> <td>② 尾谷憲一氏</td><td>西部地域振興局西部広域観光課</td><td>H25.5.8</td><td>第7回サイクリングロード整備検討会へ参加いただき、有識者の立場で助言・アドバイスを頂戴し、今後の取組に反映させた。</td></tr> <tr> <td>③ 宮原淳二氏</td><td>教育委員会事務局教育総務課</td><td>H25.5.24</td><td>教職員の多忙感解消のためのプロジェクトチームを設置し、対策を検討していただいた。</td></tr> <tr> <td>④ 景山三平氏</td><td>教育委員会事務局教育総務課</td><td>H25.7.4</td><td>教育分野データの扱いについて、「適切な仮説の設定などの理論構築の重要性」について、助言いただいた。</td></tr> <tr> <td>⑤ 濱永尚子氏</td><td>市場開拓局 市場開拓課</td><td>H25.11.17～18</td><td>鳥取県内伝統的工芸品等製作者の現場訪問や意見交換を通じて、デザイナー視点での工夫点や販路についてのアドバイスを頂いた。</td></tr> <tr> <td>⑥ 足立統一郎氏</td><td>経済産業総室</td><td>H26.1.13</td><td>中小企業連携フォーラム交流会において、タイ工業省でのMOU調印式にも出席された足立顧問に参加いただき、タイ側出席者（工業省、タイサブコン協会、企業診断士）との間で交流を深め、民間企業レベルでの助言等を行っていただいた。</td></tr> <tr> <td colspan="2">計</td><td colspan="3">5名・6件</td><td></td></tr> </tbody> </table>					スタッフ名	関係所属	活動日	内 容	① 山田桂一郎氏	西部地域振興局西部広域観光課	H25.5.1	エコツーリズム国際大会実行委員会へ出席いただき、有識者の立場で助言・アドバイスを頂戴し、今後の取組に反映させた。	② 尾谷憲一氏	西部地域振興局西部広域観光課	H25.5.8	第7回サイクリングロード整備検討会へ参加いただき、有識者の立場で助言・アドバイスを頂戴し、今後の取組に反映させた。	③ 宮原淳二氏	教育委員会事務局教育総務課	H25.5.24	教職員の多忙感解消のためのプロジェクトチームを設置し、対策を検討していただいた。	④ 景山三平氏	教育委員会事務局教育総務課	H25.7.4	教育分野データの扱いについて、「適切な仮説の設定などの理論構築の重要性」について、助言いただいた。	⑤ 濱永尚子氏	市場開拓局 市場開拓課	H25.11.17～18	鳥取県内伝統的工芸品等製作者の現場訪問や意見交換を通じて、デザイナー視点での工夫点や販路についてのアドバイスを頂いた。	⑥ 足立統一郎氏	経済産業総室	H26.1.13	中小企業連携フォーラム交流会において、タイ工業省でのMOU調印式にも出席された足立顧問に参加いただき、タイ側出席者（工業省、タイサブコン協会、企業診断士）との間で交流を深め、民間企業レベルでの助言等を行っていただいた。	計		5名・6件				
スタッフ名	関係所属	活動日	内 容																																				
① 山田桂一郎氏	西部地域振興局西部広域観光課	H25.5.1	エコツーリズム国際大会実行委員会へ出席いただき、有識者の立場で助言・アドバイスを頂戴し、今後の取組に反映させた。																																				
② 尾谷憲一氏	西部地域振興局西部広域観光課	H25.5.8	第7回サイクリングロード整備検討会へ参加いただき、有識者の立場で助言・アドバイスを頂戴し、今後の取組に反映させた。																																				
③ 宮原淳二氏	教育委員会事務局教育総務課	H25.5.24	教職員の多忙感解消のためのプロジェクトチームを設置し、対策を検討していただいた。																																				
④ 景山三平氏	教育委員会事務局教育総務課	H25.7.4	教育分野データの扱いについて、「適切な仮説の設定などの理論構築の重要性」について、助言いただいた。																																				
⑤ 濱永尚子氏	市場開拓局 市場開拓課	H25.11.17～18	鳥取県内伝統的工芸品等製作者の現場訪問や意見交換を通じて、デザイナー視点での工夫点や販路についてのアドバイスを頂いた。																																				
⑥ 足立統一郎氏	経済産業総室	H26.1.13	中小企業連携フォーラム交流会において、タイ工業省でのMOU調印式にも出席された足立顧問に参加いただき、タイ側出席者（工業省、タイサブコン協会、企業診断士）との間で交流を深め、民間企業レベルでの助言等を行っていただいた。																																				
計		5名・6件																																					
関西広域連合負担金	22,930,000	21,025,000	0	1,905,000	「6 主な事業に関する調べ」に記載																																		

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
「関西ワールドマスターズゲームズ2021」準備委員会負担金	1,000,000	1,000,000	0	0	・4年に1度の生涯スポーツの国際総合競技大会である「ワールドマスターズゲームズ」の2021年大会の関西開催に向けて、準備活動等の所要費用等を負担するもの。(当面は参加府県市による均等負担) ・大会開催により、生涯スポーツの普及と振興、健康志向の活力ある高齢社会の実現を目指す。
目 計	49,476,000	46,000,187	0	3,475,813	
(計画調査費)					
(主)県政推進費	5,319,000	4,084,360	0	1,234,640	「6 主な事業に関する調べ」に記載
県政顧問会議費	722,000	7,595	0	714,405	県政の重要事項(課題)に対し、幅広い見地から助言、提言をいただきため、県政顧問との意見交換等を実施した。 ○事業の実績 【顧問】12名 ○新たな県政顧問の任命と意見交換 人間国宝「白磁」 前田昭博氏任命 平成26年9月30日
政策研究費	4,182,535	3,604,478	0	578,057	緊急の政策課題等について、大学、民間調査機関等と連携して機動的な調査、検討を実施した。
国土軸形成推進費	1,580,000	1,259,745	0	320,255	国土の総合開発及び日本海国土軸における、国土形成の促進を図るため、関係機関との連絡調整や普及啓発事業を実施した。
とっとりの未来づくり推進事業	1,676,465	758,423	0	918,042	「鳥取県の将来ビジョン(H20.12策定)」の見直しを実施した。
目 計	13,480,000	9,714,601	0	3,765,399	

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(広報費)					
(主)とっとり情報発信費	78,501,000	77,818,157	0	682,843	「6 主な事業に関する調べ」に記載

広報連絡協議会運営支援事業	24,686,000	24,526,764	0	159,236
---------------	------------	------------	---	---------

鳥取県広報連絡協議会の運営に対して補助金を交付し、活動を支援した。

○広報ワークショップの開催

広報連絡協議会会員等を対象に、広報誌作成における技術力の向上をめざし、ワークショップ（延べ6回）を開催した。

○ふるさと鳥取ファンクラブ会員の運営

会員を募り、会員を通じて鳥取県の魅力を発信した。

会員数	会費	会員特典
4,562人 (平成25年度末)	普通会員 2年間 2,000円	『とっとりNOW』、観光施設利用券の送付、協賛店での割引など
	特別会員 5年間10,000円	上記に加え、『とっとりNOW』に芳名記載
	ふるさと会員 1年間 10,000円以上の ふるさと納税者	『とっとりNOW』送付

○鳥取県総合情報誌『とっとりNOW』の発行

号数	発行日	発行部数	仕様・企画	配布先
98号	6月1日	10,000部		・県内外の書店、キオスク等で販売
99号	9月1日	10,000部	A4判36頁	・マスコミ関係者、とっとりふるさと大使、ふるさと鳥取ファンクラブ会員等に配布
100号	12月1日	10,000部		
101号	3月1日	10,000部		

目 計	103,187,000	102,344,921	0	842,079	
(一般管理費)					
職員人件費	392,235,885	389,438,055	0	2,797,830	未来づくり推進局の職員人件費
未来づくり推進局管理運営費	8,254,000	7,411,454	0	842,546	統轄監内及び県庁各所属との連絡調整を行い、効率的な業務運営を行うための経費
目 計	400,489,885	396,849,509	0	3,640,376	
合 計	566,632,885	554,909,218	0	11,723,667	

9 予備費の充用調べ

該当なし

10 繰越関係調べ

(1) 繼続費過次繰越調べ

該当なし

(2) 繰越明許費調べ

該当なし

総合報告第走査

(3) 事故繰越調べ

該当なし

11 収入証紙取扱額調べ

該当なし

12 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金

該当なし

(2) 使用料

該当なし

(3) 手数料

該当なし

(4) 財産収入

(単位：円)

目	科 目 節	件 数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
物品売払 收入	物品売払收入	187	204,580	204,580	0	0	鳥取県PR用ピンバッジ、刊行物 バッジ交付要領	ピンバッジ、刊行物 売払收入
	計(節)	187	204,580	204,580	0	0		
	本府執行分計(目)	187	204,580	204,580	0	0		
	出納機関執行分計(目)				0	0		
	目計			204,580	204,580	0		
	合計	187	204,580	204,580	0	0		

(5) 寄付金
該当なし

(6) 諸収入

(単位：円)

目 科 目	細 節	件 数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備 考
雜 入	雜 入							
	未来づくり推進局交際費利息	2	8	8	0	0		
	企画課資金前渡利息	2	8	8	0	0		
	過年度給与返納	2	294,309	294,309	0	0	鳥取県給与經理事務処理要領	
	平成24年度関西広域連合 派遣職員人件費（2名分）	1	13,890,799	13,890,799	0	0	関西広域連合規約	
	近畿プロツク知事会 平成24年度繰越金の返還	1	99,612	99,612	0	0		
	ピンバッジ1種類の代金	1	2,300	2,300	0	0	鳥取県PR用ピンバッジ交付要領	
	非常勤雇用保険料	35	23,358	23,358	0	0		
	本庁執行分計（目）	44	14,310,394	14,310,394	0	0		
	出納機関執行分計（目）		0	0	0	0		
	目　　計		14,310,394	14,310,394	0	0		
	合　　計		14,310,394	14,310,394	0	0		

(7) 現金の取扱状況

該当なし

1.3 税外収入未済額調べ

該当なし

1.4 未収金回収促進のための取り組み状況調べ

該当なし

1.5 税外収入不納欠損額調べ

該当なし



1.6 債務負担行為の状況調べ

事業名	種別	設定状況			当該事業の 契約額等			執行(支出)状況			備考
		議決	期間	限度額	設定年度の 執行額 A	24年度までの 執行額 B	25年度 執行額 C	26年度以降の 執行予定額 D	合計 A+B		
ひとつとり情報発信費	委託料	平成24年11月	平成25年	20,000,000円	0円	0円	-20,000,000円	0円	20,000,000円	20,000,000円	
ひとつとり情報発信費	委託料	平成25年11月	平成26年	20,000,000円	19,980,000円	0円	0円	0円	19,980,000円	19,980,000円	
合 計				40,000,000円	39,980,000円	0円	0円	0円	39,980,000円	39,980,000円	

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

							(単位：円)		
予算科目 (目)	予算額	区分	負担金の名称	支 出 先	負担率	支出年月日	支 出 金 額	支出の根拠法令名等 (規約、要領等を含む)	備 考
	22,930,000	単県	平成25年度関西広域連合負担金	関西広域連合	定額	H25. 4. 17外	21,025,000	同連合規約	
企画総務費	1,000,000	単県	関西ワールドマスターズゲームズ2 021負担金	関西ワールドマスターズゲームズ2021準備委員会	定額	H26. 1. 6	1,000,000	同委員会規約	
	7,898,000	単県	平成25年度全国知事会分担金	全国知事会	定額	H25. 4. 30	7,898,000	同会規約	
	250,000	単県	平成25年度近畿ブロック知事会分 担金	近畿ブロック知事会	定額	H25. 4. 24	250,000	同会規約	
	400,000	単県	2013年度分権型政策制度研究セン ター負担金	分権型政策制度研究セン ター	定額	H25. 5. 17	400,000	同センター規約	
	1,082,000	単県	平成25年度中国地方知事会負担金	中国地方知事会	定額	H25. 6. 28	1,082,000	同会規約	
	1,750,000	単県	平成25年度関西地域に係る地域振 興事業負担金	一般財団法人大阪湾ベイ エリア開発推進機構	定額	H25. 5. 14	1,750,000	同機構定款	
支出額が10万円 未満のもの							0		
本府執行分計							33,405,000		
出納機関執行分計							0		
目 計							33,405,000		
計画調査費	600,000	単県	平成25年度日本海沿岸地帯振興連 盟負担金	日本海沿岸地帯振興連盟	定額	H25. 7. 29	600,000	同連盟規約	
	450,000	単県	平成25年度公益社団法人中国地方 総合研究センター会費	公益社団法人中国地方総 合研究センター	定額	H25. 10. 1	450,000	同センター定款	
支出額が10万円 未満のもの							0		
本府執行分計							1,050,000		
出納機関執行分計							0		
目 計							1,050,000		
合 計							34,455,000		

(2) 極助金
予算科目(広報費)

① 国補分 該当なし

② 单県分

補助金等の名称 (補助金の貰取年度)	交付先 間接	補助款項摘要	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
						交付申請 年月日	完了年月日	検査年月日	
事業の内容		補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
鳥取県広報連絡事業 協議会運営を 補助金 (平成25年度)	鳥取県広報連絡協議会	30,695,168	—	H26.4.24	概 概 概 概 計	H25.4.18	6,500,000	6,500,000	
協議会の運営を 支援			H25.3.29	—		H25.7.19	6,500,000	6,500,000	
表の補足説明	本府執行分計	24,526,764		H26.4.18				24,526,764	
	出納機関執行分計								
	単県分計							0	
1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものとの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・縁越事業費を「備考」欄に記載する場合の()書きは補助金相当額である。								24,526,764	

注 記載上の注意事項は「①国補分」に準ずる。

(4) 委託料

予算科目 (目)	国補 単県 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約		年月日 (契約年月日) 契約額 契約期間	入札等 年月日 (契約年月日) 契約額 契約期間	完了年月日 年月日 履行検査 年月日	支出の状況		備考
				予定価格	変更契約 (最終)				支出区分	支出年月日	
				契約額	契約額				概	概	
広報費	単県	どつとり情報発信費のうち基幹的情報発信業務	(株)よみうり企画	20,000,000	(H25. 2. 28) 20,000,000	H25. 2. 28 ~H26. 3. 31 (免除)	H26. 3. 28 (免除)	H25. 5. 9 9,000,000	概 概	H25. 5. 9 9,000,000	プロポーザルによる業者選定
"	DBS	DBSクルー ズフエリ一船 内電照看板広 告掲出業務	DBSクルー ーズフエリ一 (株)	12,840,000	(H25. 4. 1) 12,840,000	H25. 4. 1 ~H26. 3. 31 (免除)	H26. 3. 31 (免除)	H25. 7. 23 3,210,000	概 概	H25. 7. 23 3,210,000	同社が独占的に取り扱っている(同社の運行するフェリーの船内)ため、他者では実施できない。
"	ガイナーレ島	(株) S C 鳥取のアウェイチ 戦での鳥取県魅力発信業務	(株) S C 鳥 取	3,700,000	(H25. 4. 1) 3,496,500	H25. 4. 1 ~H25. 12. 31 (免除)	H25. 12. 31 (免除)	H25. 4. 18 2,000,000	概 概	H25. 4. 18 2,000,000	業務実施に係るアウェイチームとの交渉は、Jリーグ加盟クラブである同社以外にはできない。

(単位：円)

予算科目 (目)	国補 単県 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完 年 月 日	支 出 の 状 況			備 考	
				予定価格	契約年月日	契 約 期 間			支出 区分	支 出 年月日	金 領		
				変更 契 約	(最 終)	契 約 期 間							
広報費	単県	オンラインメ ディア管理シ ステム活用支 援業務	メルトウォ ーター・ジャ パン(株)	2,205,000 (H25. 4. 1) 2,205,000 ~H26. 3. 31	H25. 4. 1 契約額	H25. 3. 26 (免除)	H26. 3. 31 履行検査 年月日	H25. 4. 10 概	H25. 4. 10 支出年月日	2,205,000	世界中のオジ ラインメディ ア情報を取り 扱うことが可 能で、無制限 に活用できる のは同社以外 には実施でき ない。		
"	"	KBS京都及 びJ:COM 番組放送業務	(有)えいと 企画	499,900 (H25. 3. 29) 499,500 ~H25. 5. 31	H25. 4. 1 ()	H25. 3. 25 ~H25. 5. 31 (免除)	H25. 5. 30 概	H25. 4. 5 精	249,950				
"	"	まつぶるマガ ジン「家族で おでかけ夏休 み号」編集タ イアップ及び 抜き刷り制作 業務	(株)昭文社	1,499,400 (H25. 4. 1) 1,499,400 ~H25. 7. 19	H25. 4. 1 ()	H25. 3. 28 ~H25. 5. 30 (免除)	H25. 6. 26 隨	H25. 6. 5 計	249,950 499,900				
"	"	観光PR用資 材(うちわ) 制作業務	(株)北陽毎 日広告社鳥 取支社	2,236,500 (H25. 5. 16) 2,236,500 ~H25. 6. 21	H25. 5. 16 (免除)	H25. 5. 10 (免除)	H25. 6. 17 精	H25. 8. 6	786,500	当社が保有す るデータを修正活 用するため			

(単位：円)

予算科目 (目)	国補 単県 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当 初 契 約		年月日 (契約年月日) 契約額 契約期間	入札等 年月日 (契約年月日) 付等年月日 契約額 契約期間	完了 年月日 履行検査 年月日	支 出 の 状 況		備 考
				予定価格	変更 契約 契約額				支 出 区分	支 出 年月日	
					(契約年月日) 契約額						
広報費	単県	読売新聞大阪本社版への広告掲載業務	(株)よみうり企画	393,750	(H25. 4. 26) 393,750	H25. 4. 26 ～H25. 5. 31 (免除)	H25. 4. 23 (免除)	H25. 5. 10 (免除)	精	H25. 5. 17	393,750
"	"	朝日新聞及び日刊スポーツ特集企画広告掲載業務	(株)山陰アサヒ・アド	499,000	(H25. 3. 29) 499,000	H25. 4. 1 ～H25. 5. 31 (免除)	H25. 3. 25 (免除)	H25. 5. 17 (免除)	精	H25. 5. 23	499,000
"	"	KBS京都及びJ:COM番組放送業務	(有)えいと	552,400	(H25. 5. 27) 552,400	H25. 5. 27 ～H25. 7. 26 (免除)	H25. 5. 16 (免除)	H25. 7. 23 (免除)	概 精	H25. 7. 30 計	276,200
"	"	読売新聞「旅びより」企画広告掲載業務	(株)よみうり企画	336,000	(H25. 5. 16) 336,000	H25. 5. 16 ～H25. 5. 21 (免除)	H25. 5. 15 (免除)	H25. 7. 23 (免除)	概 精	H25. 7. 30 計	276,200
"	"	第64回全国植樹祭に係るユーストリーム中継業務	日本海テレビジョン放送(株)	582,760	(H25. 5. 21) 582,760	H25. 5. 21 ～H25. 5. 26 (免除)	H25. 5. 16 (免除)	H25. 5. 22 (免除)	精	H25. 5. 30	336,000
"	"	1モトアヤコの鳥取県PRイベント出演業務	(株)ワタナベエンターテインメント	2,100,000	(H25. 7. 26) 2,100,000	H25. 7. 26 ～H25. 7. 28 (免除)	H25. 7. 23 (免除)	H25. 7. 29 (免除)	精	H25. 8. 9	2,100,000

芸能事務所と

の直接契約

(単位：円)

予算科目 (目)	委託料の名称 相手方	委託契約の 相手方	当 初 契 約				入札等 年月日 (契約年月日) 契約 期 間	支 出 の 状 況	備 考			
			予定価格	契約額	契約(最終)	契約 期 間						
国補 単県 の別							契約保証金納 付等年月日					
報費	(株) C & M による日韓共同 制作番組の制作に係る調整 業務	(株) 中海テレビ放送	1,750,000	(H25. 5. 31) 1,726,725 ~ H25. 8. 31	H25. 5. 31 (免除)	H25. 8. 21 (免除)	H25. 9. 13 精	1,726,725	かねてより C & M と交流が あり、同社と 連絡調整・交 渉を効率的か つ有利に進め ることが出来 るのは当社意 外にはない。			
"	NHKテレビ テキスト「趣味 の園芸」編集タ イアップ記事 掲載業務	(株) 放送出 版エージェンシー	2,625,000	(H25. 7. 22) 2,625,000 ~ H25. 9. 21	H25. 7. 22 (免除)	H25. 9. 17 (免除)	H25. 10. 17 精	2,625,000	出版元(株) N HK出版 の指名代理店 のため			
"	「趣味の園芸フ エア in 湯梨浜 町」実施業務	(株) NHK エデュケーショナル	4,500,000	(H25. 7. 31) 2,250,000 ~ H25. 10. 31	H25. 7. 31 (免除)	H25. 9. 21 (免除)	H25. 10. 17 精	2,250,000	番組制作会社 との直接契約			
"	「恋するフォー チュンクッキー」 動画制作支援 業務	(株) ホープ ス	997,500	(H25. 11. 7) 997,500 ~ H25. 12. 31	H25. 11. 7 (免除)	H25. 11. 27 (免除)	H25. 11. 15 概	997,500				

(単位：円)

予算科目 (目)	国補 単県 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完 了 年 月 日 支 出 年 月 日	支 出 の 状 況		備 考
				予定価格	契約年月日	契 約 期 間			支 出 区 分	金 額	
				変 更 契 約	(最 終)	契 約 期 間			履 行 檢 查 年 月 日	年 月 日	
"	"	在京キー局テレビ番組へのパブリシティ業務	(株)エフキッズ	2,625,000	(H25. 9. 9) 2,625,000	H25. 9. 9 ～H25. 11. 30 (免除)	H25. 10. 29 精	H25. 11. 19 精	2,625,000	独自のルートにより実現性が高まった企画であり、当社以外には実施できない。	
"	"	首都圏テレビ番組へのパブリシティ業務	(株)コミニティデザイン	3,150,000	(H25. 7. 23) 3,150,000	H25. 7. 23 ～H25. 10. 31 (免除)	H25. 11. 22 精	H25. 12. 18 精	735,000	テレビ局との独自のルート持っていることから当社意外には実施できない。	
"	"	鳥取県PR用映像編集制作業務	STUDI OOGATA尾形賢	499,800	(H26. 2. 13) 499,800	H26. 2. 13 ～H26. 3. 31 (免除)	H26. 2. 24 精	H26. 2. 28 精	499,800		
"	"	鳥取県に関するイメージ調査業務	楽天リサーチ(株)	1,682,625	(H25. 12. 4) 1,682,625	H25. 12. 4 ～H26. 1. 24 (免除)	H25. 11. 29 精	H26. 1. 20 精	1,682,625	業務内容に前回調査との比較・分析を含めており、同社以外にはできない。	

(単位：円)

予算科目 (目)	国補 単県 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当 初 契 約		入札等		完 年 月 日	支 出 の 状 況	備 考
				予定価格	契約年月日	契 約 期 間	年月日 (契約保証金納 付等年月日)			
				変 更	契 約 (最 終)	契 約 期 間	履 行 檢 查 年 月 日			
広報費	単県	新聞広告掲載 に係る版下作 成業務	(株) シセイ 堂デザイン	210,000	(H26. 3. 4) 210,000	H26. 3. 4 ～H26. 3. 14	H26. 3. 14 (免除)	H26. 3. 14	H26. 3. 27	210,000
"	AKB48	日本交通 (株) ラソン部関係 社の移動送迎 業務	256,200	(H26. 3. 10) 256,200	H26. 3. 10 ～H26. 3. 16	H26. 3. 6 (免除)	H26. 3. 16	H26. 3. 16	H26. 3. 27	228,900
"	2014	「鳥取マラソン トランナー 踏警備業務	524,212	(H26. 3. 13) 524,212	H26. 3. 13 ～H26. 3. 16	H26. 3. 11 (免除)	H26. 3. 16	H26. 3. 16	H26. 4. 3	524,212
"	神戸新聞 掲載業務	富士綜合警 備保障(株) 踏警備業務	630,000	(H26. 3. 10) 630,000	H26. 3. 10 ～H26. 3. 31	H26. 3. 6 (免除)	H26. 3. 28	H26. 3. 28	H26. 4. 3	630,000
"	謊壳新聞 掲載業務	(株) よみう り企画	1,575,000	(H26. 3. 10) 1,575,000	H26. 3. 10 ～H26. 3. 31	H26. 3. 4 (免除)	H26. 4. 1	H26. 4. 1	H26. 4. 11	1,575,000

(単位：円)

予算科目 (目)	国補 単県 別の 委託料の名称	委託契約の 相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 (契約年月日) 契約額 契約 期 間	完 了 契 約 年月日 (契約年月日) 契約額 契約 期 間	支 出 の 状 況			備 考
			予定価格	契約年月日	契 約 期 間			支 出 年月日 付年月日	支 出 年月日	金 額	
			変更	契約 (最終)	(契約年月日) 契約額			契約形態	履行検査 年月日		
広報費	単県 朝日新聞廣告掲載業務	(株)山陰アドサヒ・アド	1,575,000	(H26. 3. 10)	H26. 3. 10 1,575,000 ~H26. 3. 31 ()	H26. 3. 4 (免除)	H26. 3. 25 精	H26. 4. 3 精	1,575,000	系列代理店との直接契約。 交渉・営業提案による特別企画のため、同社以外にはできない。	
"	" AKBマラソン部の「鳥取マラソン2014」出場に関する業務	(株)フェイ	2,000,000	(H26. 3. 10)	H26. 3. 10 1,992,375 ()	H26. 3. 17 (免除)	H26. 3. 17 精	H26. 5. 8 精	1,992,375	同社はAKBマラソン部のサポートを行う(株)アクシスジャパンの広報部門を担つており同社以外には実施できない。	
"	" テレビ番組での鳥取県PR業務									1,050,000	名古屋代表部へ配当替え
"	" 二ド30号鳥取県ガイド冊子印刷業務									1,000,000	観光政策課へ配当替え

(単位：円)

予算科目 (目)	委託料の名称 相手方	委託契約の 当初契約			入札等 年月日			支出の状況			備考
		予定価格	(契約年月日) 契約額	契約 期間	年月日 (契約保証金納付等年月日)		支 出 年月日	金 額			
		変更 (最終)	(契約年月日) 契約額	契約 期間	履行検査 年月日						
予定価格が 20万円未満 のもの								819,100			
本庁執行分 計									68,537,447		
出納機関執 行分計										4,551,165	東京本部
目 計										73,088,612	
企画総務 費			()								
予定価格が 20万円未満 のもの								149,100			
本庁執行分 計										149,100	
出納機関執 行分計										0	
目 計										149,100	
合 計										73,237,712	

(4-2) 委託料（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）

(単位：円)

予算科目 (目)	国補 単県 の別	委託料の名称	委託契約 の 相手方	当初契約		年月日 (契約年月日) 付等年月日)	年月日 (契約保証金納 年月日)	入札等 契約 期間		完了 年月日 履行検 年月日	支出 区分 支 出 年月日		支 出 の 状 況		備 考	
				予定価格	契約額			変更 契約 額	(最 終)		契約 年月日 期 間	契約形態	金 額			
会計管理費					()											
予定価格が20万 円未満のもの																
本庁執行分計																5,250
出納機関執行分計																5,250
目 計																0
観光費	・単県	観光PR用資 材（うちわ） 制作業務	（株）北陽毎 日広告社鳥 取支社	2,236,500	(H25. 5. 16) 2,236,500	H25. 5. 16 ～H25. 6. 21	H25. 5. 10 (免除)	H25. 6. 17 隨	精	H25. 8. 6	1,450,000	当社が保有する データを修正活用する ため				5,250
予定価格が20万 円未満のもの																0
本庁執行分計																-1,450,000
出納機関執行分計																0
目 計																1,450,000
合 計																1,455,250

18 工事請負費調べ

該当なし

19 財産に関する調べ

(1) 公有財産

該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成26年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び郵便はがき	0円	27,350円	25,930円	1,420円	

イ タクシーチケットの受払状況

1420

(平成26年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購 入 枚 数	使 用 枚 数及び金額	
36枚 47	150枚	137 + 39枚 163, 220円	47枚

(3) 基 金

該当なし

181,570

(4) 債 権

該当なし

20 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

該当なし

(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）

該当なし

21 借受不動産明細調べ

該当なし

19

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

(1) 職員住宅

該当なし

(2) 職員駐車場

該当なし

23 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ

該当なし

2 4 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

2 5 備品の処分状況調べ

該当なし

2 6 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

該当なし

2 7 貸付金等状況調べ

(1) 総括表

該当なし

(2) 償還状況

該当なし

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

該当なし

(2) 監査委員事務局に対する要望等

該当なし

